

## INSAよりJIAへの移管に際し、資格に関する移行措置詳細

### 1、資格の移行

JIAでは、インライン基本技術のインストラクターの上に専門分野のインストラクターが存在することとなります。よって、INSAインストラクター、専門分野のインストラクターであるので、インライン基本技術の見極めが必要となります。

全員が講習受講して、バッチテストゴールド(JIA)の実力があると認められて移行完了となります。

有料受講、各地で開催、以降猶予期間はINSAが決定。1～2年か。

上記の条件を満たしたうえで。下記へ。

- JIAでは、インストラクターそのものは1種類となります。
- INSAファーストインストラクターは、インストラクターへそのまま移行。無料。
- INSAアドバンスインストラクターはファーストへ移行。無料。その後、イグザミネーター(JIA)への受験が無料で可能。(猶予1年)
- INSAイグザミネーターは、JIAイグザミネーターへ移行。無料。
- 現スーパーバイザーは、JIAスキー委員会組織委員へ。

### 2、JIA年会費は3000円となります。

入会に関しては、各自で登録をお願い致します。

[http://www.inlineskate.or.jp/inlineskate\\_ski.htm](http://www.inlineskate.or.jp/inlineskate_ski.htm)

### 3、各支部組織について

JIAでは、都道府県単位での支部活動となります。

そのうえで、これまでのブロック大会開催は自由であり、独立採算性となります。

各県組織の理由としては、JIAの名の下で、体育協会の推薦を頂くことが可能となり、体育協会の名前で、賞状を作ることができ、賞状をもらった生徒は、各学校で表彰の対象となることが出来ます。

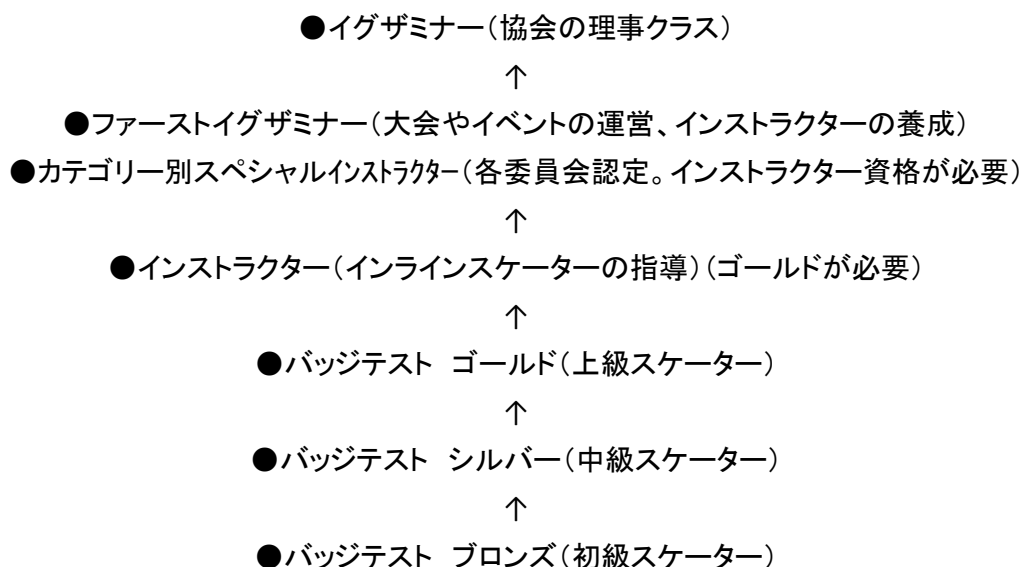
各県支部は、全カテゴリーの所属を容認するために、スキーだけとは限りませんが、各大会は各カテゴリーごとでの開催、収支の使い道は各支部の決済によります。

例えば、北陸支部の場合、富山県インラインスケート連盟の名前で、各行事を開催。現在富山県には、会員がいないので、スキー関係者が主導権を握ることができる。(石川県でも構わない。所属に関しては、今の所自由とする。)

仮に米丘氏が支部長となり、これまで通りの大会や講習会運営が可能。収入は、富山県インラインスケート連盟のスキー委員会での清算ができる。

ここにアグレッシブやスラロームが参入してきても、支部での活動は、各委員会ごとで収支を決済すればよい。(単なる任意団体であるため)しかし、いずれは皆で仲良く集まれる大会や講習会の開催を期待する。

#### 4、今後のJIAの資格の流れ



インストラクター以上は、JIA本部主催の検定

バッジテストは、各県主催の検定

スペシャルインストラクターは、各委員会で認定する。(その規程内容は、各委員会に任せる)

#### 5、プレシーズンセミナーの開催

平成28年5月14日(土)～15日(日)にプレシーズンセミナーを開催します。

場所:福島県楡枝岐村 特設コース

費用:10,000円(1泊3食、セミナー費)

集合:14日 13:00楡枝岐村 詳細は後日決定

内容:セミナー内で、新年度方針、JIA基礎スケート技術の評価をおこないます。

ナショナルチームトレーニング。デモトレーニング。

他:詳細は未定ですが、決定次第連絡致します。多くのご参加を期待しております。

**5/14-15のエントリーを開始しました。**

<http://www.inlineskate.or.jp/160514hinoemata.htm>